

受検 番号	
----------	--

課題3 太郎さんと花子さんは授業でごみ問題について先生と話をしました。

あとの(1),(2)に答えましょう。

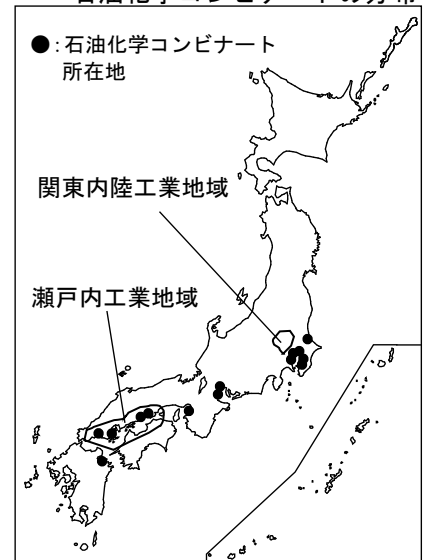
太郎：最近、プラスチックごみのことが問題になっていますね。

花子：プラスチックは軽くて丈夫だ

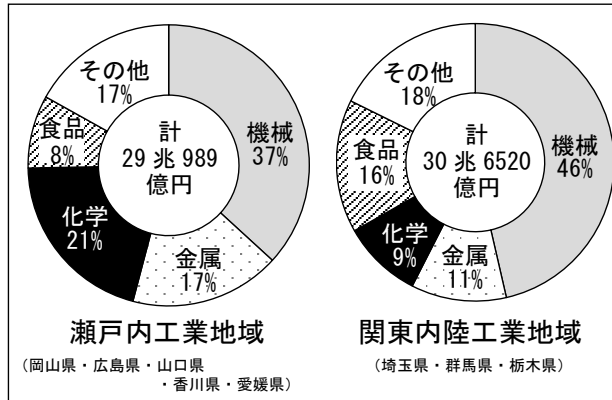
けど、自然に分解されないものもあるから困ると聞きました。プラスチックはどのように作られているのですか。

先生：プラスチックは石油を原料として石油化学コンビナートなどで作られています。

資料2 工業地域と石油化学コンビナートの分布



資料1 工業生産額のうちわけ(2016年)



(日本国勢図会 2019/20 から作成)

(日本国勢図会 2019/20 から作成)

(1) 資料1と資料2を関連させて、関東内陸工業地域とくらべた瀬戸内工業地域の特色を、解答らんの書き出しに続けて説明しましょう。

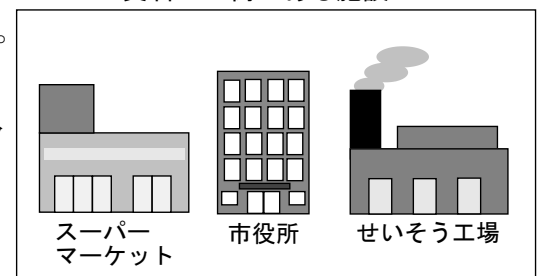
※	瀬戸内工業地域は
---	----------

先生：では、プラスチックごみはどのように処理されているのでしょうか。

花子：リサイクルされていると思います。

先生：リサイクルとは「再資源化」のことですね。それではプラスチックのリサイクルはどのように行われているのか、調べてみましょう。

資料3 街にある施設



(2) プラスチックのリサイクルの取り組みについて調べるために、街に取材に出かけました。

ア 資料3のスーパーマーケットか市役所のどちらかを取材します。取材する施設を選んで、あなたが取材したいことを、その施設が行っている「リサイクルの取り組み」に関連づけて書きましょう。

イ 資料4は、せいそう工場に取材に行ったときにももらったパンフレットに書かれていたものです。資料の数量または割合に注目して、あなたが考える「リサイクルの課題」と、「なぜそのことを課題と考えたか」を具体的に説明しましょう。

資料4 日本のプラスチックの処理・処分の内容(2017年)

		万t	%
リサイクル	国内処理 *1	108	12
	輸出 *2	143	16
	エネルギー回収 *3	524	58
未利用	単純焼却 *4	76	8
	うめ立て	52	6
合計		903	100

(一般財団法人プラスチック循環利用協会「プラスチックリサイクルの基礎知識」, 財務省貿易統計から作成)

- *1 国内処理：国内の工場で再資源化の処理をする。
- *2 輸出：国外に輸出してリサイクルしてもらう。
- *3 エネルギー回収：燃やした熱を利用する。
- *4 単純焼却：熱などを利用することなく焼却する。

※	ア	
※	イ	